

平成 20 年度ヤンバルクイナ飼育下繁殖事業実施計画

平成 20 年 3 月 13 日
那覇自然環境事務所

1. 平成 20 年度飼育下繁殖事業の目的

平成 19 年度に実施した飼育下繁殖試験等を踏まえ、飼育下繁殖事業に着手する。
平成 20 年度においては、特に以下を目的とする。

- (1) 飼育下繁殖のファウンダとなる個体の確保
- (2) ファウンダを予定する個体のペアリング
- (3) 飼育及び飼育下繁殖並びに飼育下個体群の適切な管理に関する経験の蓄積、これら
に
関係する施設、技術、体制に関する知見の収集
- (4) 再導入、補強に向けた検討

2. 実施主体

環境省那覇自然環境事務所が NPO 法人どうぶつたちの病院及びネオパークオキナワ
の協力のもと実施する。

3. 実施場所

NPO 法人どうぶつたちの病院及びネオパークオキナワが有する各施設並びに環境省
が整備を予定している施設

4. 実施内容

(1) 飼育下繁殖のファウンダとなる個体の確保

平成 20 年 3 月現在、飼育下に 6 つがい形成することが可能な個体が存在すること
及び施設の収容能力等から、全体で 10 つがい程度のつがい形成を目標に野外からの個
体の確保に努める。

野外個体の飼育下への導入は、以下の①～④の方法により那覇自然環境事務所が実
施する。この際、野外個体の捕獲によって、野外個体群に与える影響が最小限となる
よう十分留意する。また、捕獲場所については、現在飼育されている個体が捕獲され
た地域以外の地域であって、生息範囲の周辺部で野外における生息やペアリングが困
難と考えられる地域、生息密度が高く遺伝的多様性に富んでいると考えられる地域を
優先する。

①で採取する卵の数は最大で 15 個程度、②～④で飼育下に導入する成鳥（卵以外。

以下同じ。)の個体数は最大で15羽程度(文化財保護法に基づき卵については平成21年3月末まで30個の現状変更が認められている。成鳥については、20年3月末までに30羽の現状変更が認められているが、来年度の捕獲については改めて手続きを行う必要がある。現在までにファウンダとなり得る個体として傷病鳥も含め13羽を収容していることから、施設収容能力も踏まえ20年度の収容個体数は、卵、成鳥をあわせて最大で20個体程度とする。)とする。

① 卵の採取

輸送時間等を考慮して卵の収容が可能な繁殖巣が発見された場合に採取する。採取は全卵を基本とするが、採取の可否や採取する数等については、時期その他の条件等を十分考慮して判断する。当年初産卵と認められる場合に全卵採取し、それ以外の場合は、採卵しない、または、採卵数を制限する等、野生個体の繁殖に影響を与えないよう十分留意する。

② ワナによる捕獲

沖縄島北部地域ジャワマングース等防除事業で設置しているワナを利用して成鳥を捕獲する。現時点では、飼育繁殖施設の容量が限られていることから、現在飼育下にある個体の由来、雌雄、遺伝的背景等を考慮して、飼育下に導入する個体を選別する。繁殖期及び育雛期には、繁殖若しくは育雛中の個体を捕獲しないよう留意する。

③ ヒナの捕獲

側溝に落ちるなどした状態で発見されたヒナを捕獲する。この際、複数個体の捕獲が可能な場合にあっても1羽のみの捕獲にとどめる。

④ 傷病等救護個体の利用

傷病その他の理由により緊急に保護された個体(卵を含む)については、保護されたときの状態、その後の治療経緯等を観察しながら飼育下繁殖への導入の可否を判断し、導入可能な個体についてはファウンダ形成に利用する。

(2) 飼育下繁殖の実施

ファウンダ候補の中から、既に形成されているつがい及び形成を試みているつがい計6つがい(NPO どうぶつたちの病院:5つがい、ネオパークオキナワ:1つがい)による飼育下繁殖を実施する。

(3) 知見の収集

(2)における飼育下繁殖を通じて、飼育下における繁殖生態、人工孵化、育雛、つがい形成等に関する知見を収集するとともに、施設の構造や人員体制について検討を行い、今後の施設の改善や体制整備に利用する。

(4) 再導入、補強の検討

ヤンバルクイナの生息状況は未だに危機的であり、飼育下繁殖の実施と平行して飼育下繁殖で得られた個体の再導入、補強について検討していく必要がある。一方、再導入、補強のための野生復帰については、技術的に多くの課題があり、実際に野生復帰が成功するまでには多くの時間を要することから、飼育下繁殖に着手した早い時期から野生復帰について検討していく必要がある。このため、再導入、補強に関して検討する場を設置し、これらの方針、具体的な計画を検討する。

(5) その他

国頭村安田区において、環境省直轄施設として飼育繁殖施設（ヤンバルクイナブリーディングセンター）の整備に着手する。